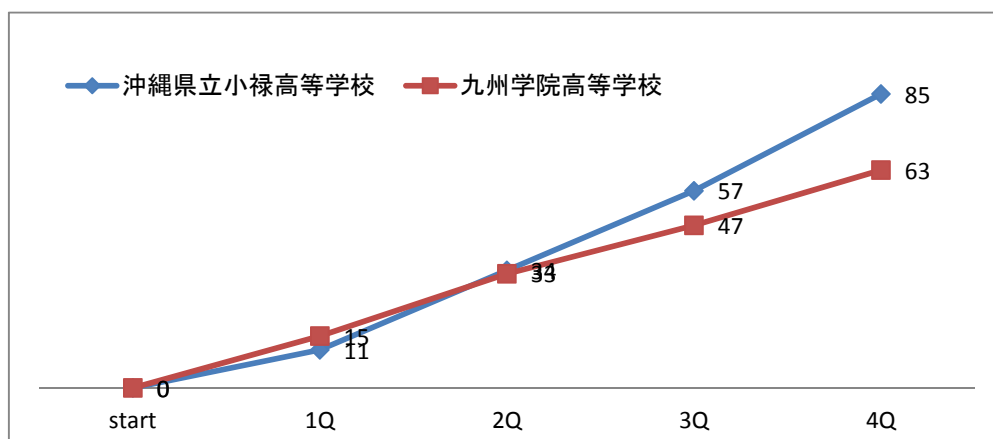


平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 男子の部

男子準々決勝	沖縄県立小禄高等学校	85	63	九州学院高等学校
主審	伊藤 彰二	(沖縄県2位)	○	● (熊本県1位)
副審	紀伊 孝哉			

No. 22a5 日時: 2013年6月22日(土) 15:00 会場: 宮崎県体育館



沖縄県立小禄高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	池田 祐一	0	0	0	0	0
5	* 神里 和	15	2	4	1	3
6	富山 清一郎	2	0	0	2	3
7	新城 拓馬	0	0	0	0	0
8	* 比屋根 貴也	5	0	2	1	5
9	* 平良 優介 (C)	22	4	5	0	0
10	* 武富 海志	25	0	11	3	2
11	比嘉 憲吾	-	-	-	-	-
12	上良 潤起	4	0	2	0	0
13	松川 幹樹	4	0	2	0	1
14	* 金城 泰貴	8	0	4	0	0
15	松田 悠太郎	0	0	0	0	0
コーチ	嘉陽 宗紀					
合計		85	6	30	7	14

九州学院高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 奈良 陽人 (C)	9	0	4	1	4
5	* 岡本 遼	6	1	1	1	0
6	* 井垣 朋也	6	0	3	0	2
7	* 福田 陽平	23	4	5	1	3
8	* 岸本 颯志	8	0	4	0	1
9	野口 龍太郎	0	0	0	0	1
10	米村 律志	0	0	0	0	0
11	村上 雄大	2	0	1	0	0
12	池上 祥吾	5	1	0	2	1
13	右田 卓也	0	0	0	0	0
14	西山 泰加	4	0	1	2	1
15	古家 凜	0	0	0	0	0
コーチ	田中 洋平					
合計		63	6	19	7	13

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

前半、第1ピリオドからお互いに機動力を生かした速い攻めと、激しい守りで一進一退の攻防戦となった。第2ピリオド、九州学院は小禄の#5をフェイスガードし、オフェンスのリズムを切り崩しにかかる。これにより一時試合の流れは九州学院となるかに見えたが、対する小禄も巧みなバスワークからリズムを取り返し、試合は再び膠着状態となり、34-33の小禄1点リードで折り返しとなった。

後半、両チーム共にゲームの主導権を握ろうと、九州学院はマッチアップゾーン、小禄はオールコートマンツーマンで、互いに激しい試合を繰り広げた。一進一退の攻防が続く第3ピリオド中盤過ぎ、ややミドルシュートの決定力に勝る小禄が、九州学院をジワジワと引き離し始め、57-47と10点差をつける。第4ピリオドに入り、九州学院はゲームの主導権を握ろうと激しいディフェンスを仕掛けるが、小禄はこれを機動力の高さと巧みなバスワークでかわし、さらに点差は開き始めた。九州学院も必死の追撃を見せ、相手に追いつく機会を手に入れるかに見えたが、ゲームの主導権は大きく変化することはなく、結果85-63で小禄が九州学院に勝利した。

記者

齊田・堀切